

ふくい街角景気速報

(平成25年5月分)

調査期間 平成25年5月10日～24日 (回答率：92%)

概況

景気の現状判断DIは52.7となり、前月に比べ2.4ポイント上昇した。また、景気の先行き判断DIは56.5となり、前月と比べ2.6ポイント上昇した。

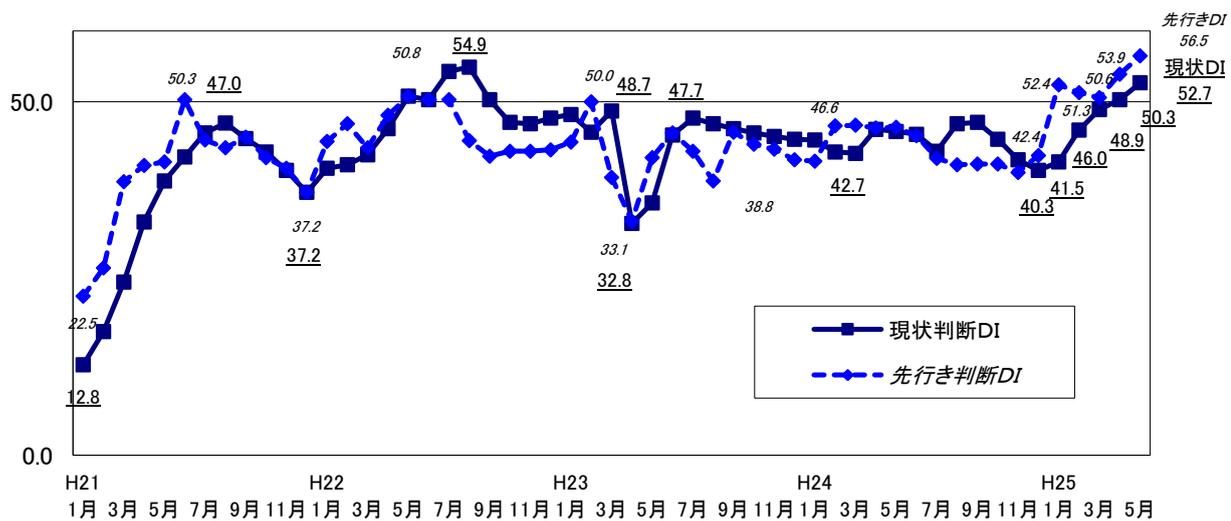
■景気の現状判断DI 52.7 (前月比 +2.4)

- 家計動向関連では、小売、飲食、サービスの全部門で上昇し、前月に比べ7.0ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、製造業が低下したため、前月に比べ0.7ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ5.7ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- ・円安の影響で輸出関連の受注は増加傾向にあるが、本格的な景気回復はまだ先になる。(製造業等)
- ・イベントなどで客足が好調だったので、3か月前に比べ売上は増加している。(サービス業等)

■景気の先行き判断DI 56.5 (前月比 +2.6)

- 家計動向関連では、サービス部門で低下したものの、小売、飲食部門で上昇したため、前月に比べ5.3ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、非製造業で低下したものの、製造業で上昇したため、前月に比べ1.6ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月と比べ3.8ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- ・今後、円安で輸出が増えると見込んでいる。(製造業等)
- ・昨年より売上は良くなっているが、原材料の値上がり等の懸念もある。(小売店等)

ふくい街角景気速報 判断DIの推移



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 5 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 8 P
	(2) 調査票 9 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	44	25	15	4
坂井	坂井市、あわら市	10	6	4	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	17	5	9	3
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H24 12	H25 1	2	3	4	5	(前月差)
合計		40.3	41.5	46.0	48.9	50.3	52.7	+2.4
家計動向関連		38.0	39.1	44.8	48.9	48.3	55.3	+7.0
小売		35.9	38.3	45.3	49.2	47.4	57.3	+9.9
飲食		31.3	25.0	31.3	50.0	50.0	50.0	+0.0
サービス		45.8	45.8	47.9	47.7	50.0	52.1	+2.1
企業動向関連		41.9	41.7	47.0	49.2	52.3	51.6	▲0.7
製造業		39.6	42.4	48.9	52.3	50.0	48.9	▲1.1
非製造業		47.5	40.0	42.5	42.5	57.5	57.5	+0.0
雇用関連		44.2	50.0	47.9	48.1	51.9	46.2	▲5.7

○回答別構成比

	年 月	H24 12	H25 1	2	3	4	5	(前月差)
良くなっている		2.1%	1.1%	1.1%	0.0%	0.0%	2.2%	+2.2
やや良くなっている		6.3%	8.5%	12.9%	17.8%	24.4%	28.3%	+3.9
変わらない		49.5%	53.2%	60.2%	63.3%	54.4%	50.0%	▲4.4
やや悪くなっている		34.7%	29.8%	20.4%	15.6%	18.9%	17.4%	▲1.5
悪くなっている		7.4%	7.4%	5.4%	3.3%	2.2%	2.2%	+0.0

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H24 12	H25 1	2	3	4	5	(前月差)
合計		42.4	52.4	51.3	50.6	53.9	56.5	+2.6
家計動向関連		42.7	52.1	49.5	49.4	51.1	56.4	+5.3
小売		42.2	51.6	50.8	50.8	51.7	58.9	+7.2
飲食		37.5	37.5	31.3	43.8	43.8	56.3	+12.5
サービス		45.8	58.3	52.1	47.7	52.1	50.0	▲2.1
企業動向関連		42.6	53.0	56.8	52.3	57.8	59.4	+1.6
製造業		42.7	56.5	58.7	52.3	55.7	60.2	+4.5
非製造業		42.5	45.0	52.5	52.5	62.5	57.5	▲5.0
雇用関連		40.4	51.9	43.8	50.0	53.8	50.0	▲3.8

○回答別構成比

	年 月	H24 12	H25 1	2	3	4	5	(前月差)
良くなる		1.1%	3.2%	0.0%	1.1%	1.1%	1.1%	+0.0
やや良くなる		12.6%	22.3%	29.0%	21.1%	30.0%	40.2%	+10.2
変わらない		49.5%	60.6%	51.6%	58.9%	53.3%	44.6%	▲8.7
やや悪くなる		28.4%	8.5%	15.1%	16.7%	14.4%	12.0%	▲2.4
悪くなる		8.4%	5.3%	4.3%	2.2%	1.1%	2.2%	+1.1

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	福井	百貨店、 ショッピング センター	客単価が上昇傾向にあり、価格より質感にこだわる傾向が強くなってきている。
②やや良くなっている	家計 動向	福井	商店街	少しずつではあるが客単価がUPしている。
		坂井	小売店	来客数が増えている。
		奥越	小売店	景気の底からは脱却したように感じる。
		丹南	百貨店、 ショッピング センター	客単価の上昇している。
		丹南	スーパー	嗜好品が売れ始めている。
		福井	ビジネスホテル	売上は増えているが、月による変動が大きく今後も増えるかは分からない。
	企業 動向	奥越	繊維	円安の影響で輸出関連の引き合いは増加しているが、受注量は微増で、本格的な景気回復はまだ先になる。
		丹南	電気機械	夏以降は通信機器の需要増加が見込まれる。
		丹南	鉄鋼	受注が増加傾向にある。
③変わらない	家計 動向	丹南	小売店	景気が良くなっている実感はまだない。
		嶺南	百貨店、 ショッピング センター	競合店間の過当競争で小売業は苦戦している。
		丹南	スーパー	売上の減少も一段落し、僅かながら回復の傾向にあるが、見通しは明るくない。
		福井	スーパー	毎日の気温の上下で前年との売上差異はあるが、月間ではほぼ前年並みとなっている。
		坂井	スーパー	売上げは前年並みで、顧客数や客単価もほぼ横ばいである。
		嶺南	スーパー	客単価と客数減により売上げが減っている。
		福井	自動車整備	受注状況はあまり良くない。
		福井	駐車場	イベントなどで客足が好調だったので、3ヶ月前に比べ売上げは増加している。
	企業 動向	坂井	繊維	取引先の様子は特に変わりはない。
		丹南	眼鏡	春から夏に向けての注文が少ない状況である。
		福井	化学・プラス チック	産業資材や住宅関連資材は動いているといわれているが、受注量にはまだ影響が出ていない。
		丹南	伝統工芸	年間通じて大体同じ受注量である。
		嶺南	商社	ゴールデンウィーク以降の動きが鈍く、夏のギフトシーズンもあまり期待出来ない。
		坂井	非鉄金属	アベノミクスでよくなるのではと思っているが、受注量、雇用者数とも変化はない。
		福井	運輸	受注量の小ロット化は変わっていない。

③変わらない	雇用	福井	ジョブカフェ 担当者	新規求人数が製造業で減ってきているが、流通業や福祉系の求人は伸びている。
		嶺南	ジョブカフェ 担当者	求人数・求職者数には変化がない。
		嶺南	就職情報誌	中小店舗の売上が減少しており、なかなか雇用につながっていない。
④やや悪くなっている	家計 動向	福井	百貨店、 ショッピング センター	客単価が下がっている。
		福井	居酒屋	売上げがあまり良くない
	企業 動向	福井	繊維	4月～5月は受注量が活発なはずだが、市場が動いていない。
		福井	眼鏡	売上は良くない。
		丹南	伝統工芸	円安で材料が値上がりしている。
		福井	商社	大幅円安によるコストアップを価格転嫁できずに厳しい。
坂井	IT関連	受注額が減少し、商談の長期化・延期などがある。		

(2) 景気の先行き判断の理由

先行き	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計 動向	福井	百貨店、ショッ ピングセンター	株価上昇の兆しから、メンタルな面の影響が大きい消費行動が活発になると期待している。
②やや良くなる	家計 動向	坂井	小売店	夏に向けて県外客（観光客）が増加する見込みである。
		福井	百貨店、ショッ ピングセンター	来店客数が増加傾向にある。
		丹南	百貨店、ショッ ピングセンター	昨年より売上は良くなっているが、値上り等の懸念材料もある。
		丹南	スーパー	一人当たりの単価増で先行きが良いと思う。
		福井	大型小売店	アベノミクスによりやや良くなると見込んでいる。
		嶺南	コンビニエンス ストア	夏に向けて忙しくなっている。
		奥越	土産品等販売店	入館者数、体験者数とも増えている。
		福井	観光物産店	お金の流通量が増え、株価も上がっているので多少景気は良くなると思われる。
		嶺南	レストラン	夏に向かって客が増えるのを期待している。
		坂井	居酒屋	年間のトータルとしては良くなると見込んでいる。
		福井	自動車整備	今後の景気に期待が持てる。
		福井	旅行代理店	夏休みシーズンの先行受注が前年比で伸びてきている。
		企業 動向	奥越	繊維
	丹南	眼鏡	秋の新作などが動き出す時期なので期待している。	
	丹南	眼鏡	新規の受注があり、やや良くなる見込みである。	
	福井	一般機械	円安・株高効果は徐々に浸透してくる。夏過ぎには設備投資等に波及してくるのではないかとみている。	
	丹南	電気機械	夏以降の通信機器等の需要増に期待している。	
	嶺南	化学・プラス チック	政府の成長戦略で設備投資増になると期待している。	
	丹南	伝統工芸	特殊な包丁生産のため、今後も一定量の受注が見込まれる。	
	坂井	非鉄金属	円安で輸出が増えると考えている。	
坂井	建設業	消費税増税前までは消費力も徐々に向上するのではという期待感があるが、その先は不透明感がある。		
福井	不動産・建設	不動産投資が増加する見込みである。		
福井	運輸	新規取引先との成約により売上増加が期待できる。		
雇用	奥越	自治体労働政策 担当課	自動車・不動産業界を中心に雇用の増加が期待できる。	
福井	人材派遣会社	求人増加の動きが出てきている。		
③変わらない	家計 動向	福井	小売店	地方への景気回復の波及は遅いと思っている。
		福井	百貨店、ショッ ピングセンター	一般消費者による個人消費が上向くのはまだ先と考えている。
		嶺南	百貨店、ショッ ピングセンター	食料品の値上げが予想され、消費マインドは重く、苦戦が予想される。
		丹南	スーパー	原材料値上がり等の影響が出てきて消費マインドが冷え込み、売上上昇は期待できない。
		嶺南	スーパー	競合店の出店があったが、今後は数字的には落ち着くと思う。

③変わらない	家計 動向	嶺南	大型小売店	TV等家電の持ち直しが期待出来ない。
		嶺南	割烹	人が動きやすい時期となってきたが、客単価が上がらずに売り上げ増は難しいと考えている。
		福井	駐車場	株価の上昇など全体としては上向き傾向にあると思うが、身の回りの景気が今後どうなるかは依然として不透明である。
		嶺南	旅館	夏休みの月以外は落ち込みが激しい。
		福井	ビジネスホテル	予約状況からは、景気回復の実感がない。
	企業 動向	坂井	繊維	今はあまり変わらないが、円高の是正により上向くと予想している。
		福井	眼鏡	円安の効果がまだ感じられない。
		坂井	一般機械	輸出がないので為替の影響は受けていない。
		奥越	電気機械	受注状況は現状では横ばいとなっている。
		福井	化学・プラスチック	住宅市場は年末までは特別に拡大するとは思っていない。
		丹南	伝統工芸	受注量が減っている。
		嶺南	商社	円安による原料の値上がりが見られ、当分厳しい状況が続く。
		奥越	食料品製造	給与増は期待できない。
		福井	IT関連	受注の動きが変わらない。
		福井	金融機関	まだ右肩上がりの景気回復を望む程の状況ではないとみている。
		福井	不動産	金利上昇傾向にある為、今後は上向きの状況から失速感が生じられる。
		福井	運輸	売上は4月後半からやや良くなってきたが、今後の予想は難しい。
		雇用	福井	ジョブカフェ担当者
	嶺南		ジョブカフェ担当者	求人数・求職者数ともに変化が無い。
	福井		就職情報誌	給与が上がっていかないと、雇用状況の好転が見込めない。
④やや悪くなる	家計 動向	奥越	商店街	市外への通勤者が多いのと、高齢・少子化で客数増加が見込めない。
		福井	小売店	新規の仕事があまりない。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	参院選後に消費マインドが停滞する懸念がある。
		坂井	スーパー	景気回復には時間がかかるため2、3カ月先の見通しは良くない。
		福井	居酒屋	相対的に客数が減っている。
		福井	ビジネスホテル	昨夏は福井で高校総体があったが、今年はそれに代わるイベントがない。
	企業 動向	福井	商社	販売量は大きく前年割れが今後も続くと予想している。
		丹南	食料品製造	円安による材料費の上昇は、原価率が高くなり利益が圧迫されている。
		坂井	IT関連	商談の長期化、案件の小型化の傾向がある。
⑤悪くなる	雇用	嶺南	労働相談員	雇用情勢に特に良い変化は見られない。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進チーム

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)